



夏キャベツ編

inochio
GROUP

病害虫注意報
2017年3月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

チョウ目・アブラムシ類の発生に注意しましょう！

春先から外気温が高くなり、チョウ目害虫を中心に害虫の発生が増えてきます。害虫が多発した後の防除は困難です。害虫防除は発生する前からしっかり行いましょう。

～ 今月のおすすめローテーション ～



コナガ・アオムシ・ヨトウムシ・
ハイマダラノメイガ・ウワバチ類・
ハスモンヨトウ・オオタバコガ・
アザミウマ類

ディアナSC

2,500～5,000倍 前日／2回



アブラムシ類・
コナガ・アオムシ・
ハイマダラノメイガ
ナメクジ類

パダンSG
水溶剤

1,500倍
14日前／4回

アブラムシ類・
コナガ・アオムシ・
ナメクジ類・
ハイマダラノメイガ

リーフガード
顆粒水和剤

1,500倍
7日前／3回



野菜類登録:
コナガ・ヨトウムシ・アオムシ
オオタバコガ・ハイマダラノメイガ
ウリノメイガ

チューンアップ
顆粒水和剤

2,000～3,000倍
発生初期(前日まで)／一回
(3000倍:ウリノメイガ 2000倍:ヨトウムシ)



ナメクジ類



- ・3月頃から発生が見られ、湿った環境を好む。
- ・葉には這ったあとの粘液(銀色のすじ)と糞が残る。
- ・被害は下葉から発生し、大きく食害する。

薬剤名	使用方法	収穫前日数	使用回数
リーフガード顆粒水和剤	1500倍 散布	収穫7日前	3回
ナメクリーン3	1～3kg 株元散布	収穫14日前	2回
スラゴ*	1～5g/m ² 加害を受けた場所又は株元に配置	発生時	一回

※ナメクジ類、カタツムリ類、アフリカマイマイ、ヒメリンゴマイマイが加害する農作物等に登録

おすすめ農薬

チューンアップ顆粒水和剤

コナガにおすすめのBT剤！

ミツバチ・マルハナバチ等の有用昆虫や天敵に対する安全性が高く、有機農産物生産や特別栽培農産物生産に使用できます。

使用方法:上記ローテーション参考



おすすめ資材

ファイトカル

降雨が少ない時はカルシウム
欠乏に注意!! 500～1,000倍

- ・新葉の縁枯れ予防に。
 - ・ファイトカルは浸透性があるので、農薬との混用散布がおすすめです。
- 但し、展着剤及び浸透剤加用で薬害発生のおそれのある農薬(アミスター、セイビアー等)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類との混用は出来ません。



肥料登録:
生第83188号